第五百二十五號　（月曜火）　夕刊　いわき民報　昭和二十三年一月二十七日　昭和二十一年六月一日（第三種郵便物認可）

いわき民報
平市田町四八番地電話三八一番
編集兼発行人　千輝克巳
印刷人
日刊（但月曜を除く）
定價一部一円廿七ヶ月一十七錢
いわき民報社
發行所

國家警察の配置決る

縣境の關門植田署特に存置

自治警察の定員決定とゝもに二十三日の公安委員會で、國家警察署の配置その他も決められた、國家警察は一郡一署單位を原則としているが、石城は郡南は隣縣茨城縣を境していて、兩縣の關門でもある上、炭鑛その他の關係もあるので特に平署のほか植田署も存置、二署を特に置くことゝなつた、その兩署の所管別と定員は

▲平署（一町十八ケ村）警視一名、警部一名その他計四〇名（豊間、高久、飯野、夏井、鹿島、草野、神谷、大野、大浦、赤井、好間、澤渡、三阪、上小川、下小川、永戸、箕輪、川前、磐崎）

▲植田署（七ケ村）警部一名その他二十六名（泉、渡邊、國人山田、上遠野、入遠野、川部）

以上の通り、なお平、植田ともに自治警察も生れるので、結局兩署は國家、自治の兩警察が同居することになつている

商相來月來平

國管意見聽取が理由

國管案實施に對する當磐炭田に於ける勞働兩者間の具体的意見を聽取萬全を期する爲來月三日來即時着工した水谷商相が來平することに内定した、なお商相の來平は前記の目的もあるが、一面には多難複雜な政局の現狀からみて、當磐地方に於ける社會黨の基盤の強化の意味も多分に含まれているものともみられている

大野小學校電話を架設　大野村では小學校を二校持つが第一校は玉山地内、第二校は駒込地内という遠隔の場所にあるので不便が多いために電話架設の手續中のところ二月二十一日から會館に

生産者に割當

産業組合山木冬坑

目標一萬九千石の達成期し

地方事務所林産課では いよ〜坑木冬山增産運動を展開、目標一萬九千石突破を目指して拍車をかけることになつたが、今度更にこれが達成のため各業者に割當生産を課することゝし星初太郎氏への四千石を筆頭に四十三名へ割當てた

薪の配給

二十八日から三日間家庭用薪が配給される、單位に八百匁ずつ特配することになつた、指定地は郡下では平市を始め植田、錦、豊間、江名、湯本、内郷、四倉の一市七町で、いづれも炭鑛や漁業を控えての消費地のみであるなお肥料入手難の折柄だけにこの計劃は相當効果あるものと期待されているが、萬一不正取引があつた場合はその後如何に正當なる出荷をしても一切特配しないことにもなつている、又これらの指定地は例の甲地區と區別する乙中都市の名稱で呼ぶことになつた

◎大根五十貫◎かぶ理　◎にんじん類四十貫◎いも、ねぎ類二十貫◎白ごぼう十五貫◎白

勞働會館進工

炭勞事務所來月移轉

市内大工町に建設中の勞働會館は炭勞系各炭礦從業員一人當り七十二圓の據出金から成る總工費百八十萬圓の豫算を投じ現在八分通りの場所にあるので不便が多いために電話架設に在る炭勞事務所は來月二十一日から會館に移轉することになつたなお會館の落成式は三月一日を期し挙行することに決定した

畜産農協組設立打合會　石城農業協同組合設立打合會は二十六日常陽銀行平支店樓上で開いた

二月上映の名畫
春のめざめ
郷内第二イワキ

五人以上は大東四把、なお受配區域、商店は次の如し

▲市原商店一、二、三、五、十一の各區▲矢戸商店、十六、三十四の各區▲大庭商店、十七區▲酒井商店四、二十一、二十二、三十五の各區▲花澤商店十五、二十五、二十七の各區▲渡邊商店二十四區▲猪狩商店四、六區▲佐藤商店二、三區

肥料を特配

一市七町が指定さる

和に緩足不菜野

野菜不足を援和するため指定地へ公認荷受機關を通じて、丸公で野菜を出荷した生産者團體に對し、新春元日にさかのぼつて今後窒素肥料を左記數量を單位に八百匁ずつ特配することになつた、指定地は郡下では平市を始め植田、錦、豊間、江名、湯本、内郷、四倉の一市七町で、いづれも炭鑛や漁業を控えての消費地のみであるなお肥料入手難の折柄だけにこの計劃は相當効果あるものと期待されているが、萬一不正取引があつた場合はその後如何に正當なる出荷をしても一切特配しないことにもなつている、又これらの指定地は例の甲地區と區別する乙中都市の名稱で呼ぶことになつた

◎大根五十貫◎かぶ理　◎にんじん類四十貫◎いも、ねぎ類二十貫◎白ごぼう十五貫◎白菜三十貫

甲地指定陳情

野菜不足に悩む平市が

ベッタリ姿を消した野菜に遂に悲鳴をあげ、萬策つきた市では野菜荷受組合と協同で、この程出縣平市を甲地域に指定するとゝもに肥料のリンク率を改訂かつ作付前に配給する面輸送機關に對する必需物資の助成並に市町村間に連絡機關を設置して機動的に青果物の配分方法を講ずるよう陳情した

農業會總務主事會　農業會解體の處置等の參加を得て小名濱町村農業會總務主事會は二十七日午前一時から神谷村農業會に開き金融再建整備の最終處理

尼子橋の由來と徳尼御前の美徳

根本忠孝

みちのくの尼子の橋
や稻の上

この俳句は芭蕉の作として傳へられているが、果して元祿年間に芭蕉が磐城街道をたどりこの尼子橋を渡つての作であるか、どうかは研究の餘地がある。

現在、尼子橋は平市の南端と内郷御厩との境界を流るゝ新川細流を中心に、秋ならば黄金波打つ稻の上、即ち田地の上に架設された實に長さ百間余の橋である。

該橋は永暦年間、即ち今より八百年の昔に岩城則道の奥方永樂錢三百貫の内外御厩頗る苦むので之を憂いての慈悲心で、徳尼御前が初めて架設した磐城街道をたど歴史上に特記すべき尼子橋である。されば岩城九代記に曰

「頃は八月末つ方霖雨駸くふり敬きて洪水出で海の如く、御厩村より平へ往來ならずして万民甚だ難儀しける、此由徳尼御前に聞して往來の人々の難儀を救はんとあんじ御座す所に八十許りなる老人破れたるみの笠を着て鎌を持ち稻を荷いて來りしが庵の前に立ちさてく〳〵あきれ果てたる長雨かな、道は惡し喰物はなしとかこちつゝ立ちにける、徳尼聞召し暫く休み給へと仰せける老人大に悦び御免下さるべしとて荷いし稻を彼所に置き竹えんに腰を掛け暫く休み居りける、徳尼御前尋ねけるはその方の齢八十歳許りに見えたりしに斯樣なるしゆう雨ありけるかと仰せられければ、數多く逢い申候往古より洪水の節は御厩村より平へは往來成り難し是と申する長泥と稱する所繩手切れ候故、水大きにたゞへ万民難儀仕る事なり願くばあの所に橋を掛け往來の人々を救い度願には候へども金錢なき故むなしく罷り在り候と申しければ徳尼御前重ねて仰せけるは金錢何程入用なる可きと宣いければ老人答へて大方永樂錢三百貫の内外御厩頗る苦むので之を憂いての慈悲心で、徳尼御前其由を聞召した而して徳尼御前とはそも〳〵へば尼御前は如何なる御方であつたか。常地名の如きも「平泉」の「平」ければ安倉郡也さらば取り急ぎ橋を掛くべしと仰せられ陸奥えん國寄五世の末孫則通」を取つて大舘の東麓を平けるに翁は悦びて然らば老が故あつて、奥羽押領使とし名づけ、西麓の徳尼が住んで釜頭取り仕り明日より諸木て奥州五十四郡を掩有して榮いた處は「泉」を取つてこれ材を取り揃へ近々に橋を掛華を誇つていた鎮守府將軍藤を「白水」と稱したのけ申すべく候とて翁は宿所原清衡を賴つた時この則通である。に歸りける、既に翌日になりければこま取共を相集めさせ大工木挽數百人寄せて日數僅か三十日の中に長さ百五十間巾二間半の橋出來しければ尼御前悦び給う事限りなし」

これで見ると徳尼御前がこの尼と稱した舘の西麓白水の地に庵室を結びて之に住へ、夫則通の冥福を祈るために阿彌陀堂を建立したのである。樣に建立したもので堂宇は少さいが莊嚴を極めたものであつた。この阿彌陀堂には本尊佛阿彌陀、觀音、勢至多門、持國の五体を安置している。佛像は源頼朝が平泉征討の時も本領を安堵し、豪臣秀吉が會津入りの際も常陸が小田原に參向したために本領は依然として大戰に大坂方に味方したとの故を以て慶長年間に羽州龜田に移封さるゝまで約五百年間連綿として岩城の領主であつたのである。（終り）

これ即ち海道太郎行基菩薩の作とも傳へられるとも稱し、岩城次郎太夫とも稱した岩城氏の祖則通である。則通の没後徳姫は剃髪して徳尼と稱した舘の西麓白水の地に庵室を結びて之に住へ、夫則通の冥福を祈るために阿彌陀堂を建立したのである。樣に建立したもので堂宇は少さいが莊嚴を極めたものであつた。この阿彌陀堂には本尊佛阿彌陀、觀音、勢至多門、持國の五体を安置している。佛像は源頼朝が平泉征討の時も本領を安堵し、豪臣秀吉が會津入りの際も常陸が小田原に參向したために本領は依然として大戰に大坂方に味方したとの故を以て慶長年間に羽州龜田に移封さるゝまで約五百年間連綿として岩城の領主であつたのである。（終り）

が其の眞否は研究の余地がある。然し藤原時代の作品たることは明で阿彌陀、觀音、勢至の三体は去る明治三十六年國寶に指定せられ堂宇は同三十五年特別保護建造物に指定せられている。則通、徳姫より出でし岩城氏は、文治五年源頼朝が平泉征討の時も本領を安堵し、豪臣秀吉が會津入りの際も常陸が小田原に參向したために本領は依然として大戰に大坂方に味方したとの故を以て慶長年間に羽州龜田に移封さるゝまで約五百年間連綿として岩城の領主であつたのである。（終り）

介紹畫映

本縣での封切
モスクワの音樂娘
廿七日から第二イワキ

A、イワノフスキイ監督、Eシャピロ撮影、作曲D、カバレフスキイ作品

あるとまで蔑み憎んでいる所謂頑固者一處が彼の妹娘シーマは美しく朗かで將來は華やかなオペラ歌手を夢みて靡樂の稽古に勵んでいる。

たレンフィルム、スタヂオ作品、日ソ映畫社提供、本縣の封切もの

☆配　役☆

アントン、イワノヴイッチ教授……N、コノワーロフ
その娘シーマ……L、ツエリコフスカヤ
姉娘ヂーナ……J、コンドラコバ
教授夫人……J、グレイボワ
作曲家マーヒン……P、カドチニコフ
オペレッタ女優コロデツカヤ……G、パヴロツカヤ
同俳優キルビン……A、オルロフ
作曲家ケロシーノフ……S、マルチンソン
テナー歌手ローランドフ……B、キリチエフスキイ
監督スクヴオレシニコ……A、コロリケヴイッチ
バッハ……V、カルヂン

☆梗　概☆

音樂院の教授でありオルガン奏者アントン、イワノヴイッチはバッハやハイドンやベートーヴエンに心酔いし輕音樂は音樂の冒どくである。

或る日も音樂院の卒業試驗に「ジュリエット」を演ずるシーマの稽古姿をみてアントンの怒りは爆發してしまう。

新進作曲家ムーヒンの歌はれて毎朝イワノヴ

イッチ家の窓下で彼女の登校を待つているが「心理學交響樂」とかいうあやしげな作曲を續けている居候のケロシーノフや彼に好意を寄せる姉娘のヂーナ達から笑ひものにされたシーマは内心この若者を憎からず思ひつゝ街上でヒドく彼を面罵してしまう。シーマのおもかげを胸に抱きつゝ作曲に精進したムーヒンは遂に新しいオペレッタを書き上げ劇場に上演されることゝなつた。處が劇場附きの人氣女優コロデツカヤが女聲最高音符を變へてくれと要求した事からムーヒンと正面衝突し彼のオペレッタ上演問題が紛糾する。

而し、理解ある舞台監督スクボレシニコフの仲裁によつてプリマドンナには彼の曲を歌ひこなせる新しい歌手を求めることゝなつてコロデツカヤの主張は敗れた。

樣に惱むムーヒンの許に突然スクボレシニコフから電話がかゝり新しい歌手を發見した學を告げる馳せつけた彼の目の前に現はれた歌手とは夢にも忘れた事のないシーマだつたスクボレシニコフは音樂院の卒業試驗に美聲ジュリエットの役をやりこなしたシーマは新しい掘出ものだといつてムーヒンに紹介する意外な再會に狂喜したのはムーヒンばかりでなくシーマとても同じ思ひだつた。いまは嗚れてムーヒンをイワノヴイッチ家に招待し一家の人々にとの「窓下に待つていた男」を紹介する事が出來た。而しその席上ムーヒンがノオックストロットの新しい曲を披露したゝめ父アントンに邸を追ひ出されるという悲喜劇に終るいよ〳〵ムーヒンとシーマにとつて嗚れの舞台の日が來た。シーマのオペレッタ出演を知つた父は憤然劇場へと足を運ぶ。一方舞台ではコロデツカヤが奸計をめぐらしシーマの出演する場面の高音部を三音上げる樣に指揮者を詐る。だがシーマの美聲な喉は之を立派に歌ひこなして滿場の絶讃を博してしまう。

こうした場面を目の當り見た父アントンは秘かに歸宅してバッハの肖像のある書齋で考へに沈みつゝ眠つてしまう。夢に現はれた太つた陽氣な人バッハはアントンに對して音樂つ

の非を詫びる。そして交響詩を作つているムーヒンの次回作にオルガン演奏の協力を約束する。

やがて大交響樂詩を初演する音樂院では指揮者のムーヒン、獨唱するシーマ、オルガン奏者アントンの華々しい姿を見られるのであ

た。シーマのオペレッタ出演を知つた父は憤然劇場へと足を運ぶ。一方舞台ではコロデツカヤが奸計をめぐらしシーマの出演する場面の高音部を三音上げる樣に指揮者を詐る。だがシーマの美聲な喉は之を立派に歌ひこなして滿場の絶讃を博してしまう。

こうした場面を目の當り見た父アントンは秘かに歸宅してバッハの肖像のある書齋で考へに沈みつゝ眠つてしまう。夢に現はれた太つた陽氣な人バッハはアントンに對して音樂つというのはそれ自身が

歐洲映畫の第一陣

レン・フイルム　スタヂオ作品

新着の歐洲の息吹き！

モスクワの音樂娘

二十七日　東寶獨占封切

（秘）第二イワキ　電話二三番

不死鳥

木下惠介脚本監督

一☆紹介映畫☆一

木下惠介監督、植田浩次出しているのである。

追つて蘭た眞一は彼女の目の前に現はれた歌手とは夢にも忘れた事のないシーマだつたスクボレシニコフは音樂院の卒業試驗に美聲ジュリエットの役をやりこなしたシーマは新しい掘出ものだといつてムーヒンに紹介する意外な再會に狂喜したのはムーヒンばかりでなくシーマとても同じ思ひだつた。いまは嗚れてムーヒンをイワノヴイッチ家に招待し一家の人々にとの「窓下に待つていた男」を紹介する事が出來た。而しその席上ムーヒンがノオックストロットの新しい曲を披露したゝめ父アントンに邸を追ひ出されるという悲喜劇に終るいよ〳〵ムーヒンとシーマにとつて嗚れの舞台の日が來た。シーマのオペレッタ出演を知つた父は憤然劇場へと足を運ぶ。一方舞台ではコロデツカヤが奸計をめぐらしシーマの出演する場面の高音部を三音上げる樣に指揮者を詐る。だがシーマの美聲な喉は之を立派に歌ひこなして滿場の絶讃を博してしまう。

こうした場面を目の當り見た父アントンは秘かに歸宅してバッハの肖像のある書齋で考へに沈みつゝ眠つてしまう。夢に現はれた太つた陽氣な人バッハはアントンに對して音樂つというのはそれ自身が

立派なものである限り、あらゆる種類のものが之のカメラといつた松竹映畫作品！

☆配　役☆

相原小夜子……田中絹代
全　弘……河崎　保
八坂　眞也……小杉　勇
全　もと……高橋　嬰子
全　眞一……佐田　啓二

火災後の復興に
大倉火災保險
老後の樂しみに
日產生命保險
平市二丁目
代理店石川ミシン部

眼鏡專門
指定醫科眼鏡舍
玉屋
平市二丁目TEL910

造船用・鑛山用
造船用・車輛用・一般照明用
各燭電球製造
コクサイ・ランプ
一級檢定品責任提供
國際電球株式會社
平市新川町八TEL318・287

買受專門
衣類・洋服・貴金屬
他その高級家具時計書畫
平市大町通り
鈴木商會

切に親しく安く早く
立仕繕
婦人子供服修
洋服改造
洋裁店
平市白銀町世界館向側

平市五丁目
益屋商店
電九・九九

精工舍の時計
鶴屋時計店
平一（電三三九）

骨董　貴金屬
寶石　和洋服
高價買入れ
◇和洋服特に若向高價御報參上
平市南町平舘西隣
中大會館
（電話九一五）

内科
小兒科
三井醫院
三井五郎
平市仲町（電六一五）

高級ライター
數種入荷
斯界の最高ポイント
高級プラチナ萬年筆
販賣中
三井時計店
平市三丁目電三九九番

各炭鑛々業所殿
仙台商工局から發せられた特定地方需要用電球割當購入票中東部電球株式會社指定の分は左記平出張所（購入票を御持參下さい
トウト電球配給元　東都電球株式會社
東京電氣商品株式會社平出張所
平市田町一九（電五四）

東京お茶の水美髮學校分校
高等美髮專問學校
平市四軒町一九第二小學校前
本校戰災のため分校開設
戰災者月場者の特に御相談に應じます
◇短期講習生募集
期間　六ヶ月間
一般美容美髮パーマネント
婚禮着付貸衣裝等のお求めにも應じます
日曜休　祭日休　電休無
講師山崎信子先生　大野好子先生
大山ツタ子先生　鶴谷俊子先生
學監　校主　大野クニ子

台所給品
お特
① 甘味盛
② 甘い醋酸

産婦の方々へ
① 出產綿（十一、十二、一月の豫定者）
② 分娩育兒用具類
右品御用命下さい
配給店　阿康藥局
平市田町銀座街